

大島公園動物園からのお知らせ

フタコブラクダ「ランテン」が死亡しました

大島公園動物園では、フタコブラクダの「ランテン」が死亡しましたので、お知らせします。

- 死亡したフタコブラクダ

死亡確認日：2021年9月11日

名前：ランテン（漢字で「蘭田」）

性別：メス

年齢：27歳

来歴：1994年3月8日 秋田市大森山動物園生まれ

1998年11月27日 大島公園動物園に受入れ

死因：心不全

- 経緯

ここ数年、冬期に前脚の進みが悪くなり、投薬やサプリメントを続けてきました。今年に入り暖かくなっても足の異常が続いたため、動物の様子に合わせた管理を続けました。9月4日に寝室で倒れたまま立ち上がれなくなりましたが、スタッフ総出で引き起こし、座ったままでの管理に切り替えました。一時は木の葉や野菜、大好きなアシタバを良く食べるようになるまで回復しましたが、11日の朝に容体が急変し、死亡を確認しました。解剖の結果、死因は心不全でした。

- 大島公園での飼育状況

ランテンの死亡により、現在オスの「テンテン」1頭の飼育となります。

大島の皆様においては、餌やりイベントなどでふれあう機会もあり長い間可愛がっていただきました。これまでありがとうございました。



2014年9月のイベントでの様子